

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム梅の木

作成日: 平成29年11月16日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画の立案については工夫されていることが窺えるが、一部の入居者について、現状に即していない計画が見受けられたり、家族等の押印漏れがある介護計画が見受けられた。現状に即した介護計画作成と適切な説明及び同意後の署名押印を得ることが望まれる。	介護計画には入居者の現状・状態にあった計画を作成し、家族への適切な説明と署名押印を確実に実施する。	介護計画に関しては職員間で見直しを行い、入居者個々にあった適切な計画を作成するために、随時、話し合いの場を設け介護計画作成に努める。	3ヶ月
2	35	今後、夜間想定避難訓練の実施も検討される事を期待したい。また、ハザードマップを入手して近隣の危険個所等を把握しておくことが望ましい。また、備蓄品を管理しておく為にも、消費・賞味期限を明確にして管理することが望ましい。	夜間を想定した避難訓練の実施。近隣の危険個所の把握。備蓄品の消費・賞味期限の把握。	夜間を想定した避難訓練の実施とハザードマップを入手し近隣の危険個所等の把握。また備蓄品の消費・賞味期限の把握を確実にを行うために備蓄品一覧に消費・賞味期限の欄を追加し把握に努める。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。